

薔薇につつまれたロマンの邸宅ー2



駐車場から邸宅につながる小路には沢山のオブジェが登場、暗くなるとライトが。ムーディーなシャンデリアも勿論自作。画面奥は邸宅の入口です。



邸宅の周囲に沢山生えている不思議な植物。いいえ実は花に見立てたキャンドルスタンドでした。小路を照らしてくれる重要なアイテム。雪柳やクリスマスローズのブッシュに白色がとても映えて素敵でした。



これは入口にあるいわば「表札」それとも紋章かな？植物柄なので、周りの葉物がどうしても必要です。考えられています。



王様のながーいテーブルです。上から垂れてるつつ薔薇が最高の演出です。



左の写真の奥のゲートを反対側から見たりこうなります。ナニワイバラが絡まって、アイアンで造った葉も絡まっています。こんな場面が最高に粋です。



バルコニーテーブルの背面の壁にこれまたアイアンのオブジェです。レンガとのコントラスト絶妙です。奥にダイニングバーがみえますね。

多分20人ぐらいが会食できそうな大きなガーデンテーブル。光と緑に包まれたランチを体験してみたいですね。テーブル一面と床一面の花びらは、なんと屋根から振り落ちた「ナニワイバラ」です



屋敷を囲む塀もアイアンで出来ていました。おとぎ話に登場するお城の塀によく似ています。植物が微妙に絡まるように計画しています。



屋敷は高台にある為入口付近はこんな感じです。「石置に樽」最高の演出ですね。



樽は以外に大きく、上にはこんなに鉢物が置いてありました。中央奥のトラディショナルなアイアン器が私は大好き。ミニトレリスに花を絡ませて、手前にはゴシック調の柱の置物。感動でした。